

国際業務の 窓辺から

CLAIR 経験者からの
メッセージ

グローバルって何？ 答はニューヨークにあった



東京都政策企画局外務担当部長 丹羽 恵玲奈

クレア海外事務所の魅力の一つは何と言っても、総務省や全国の自治体の方々と一緒に仕事ができることです。ニューヨーク事務所には英米出身の現地スタッフだけでなく、年齢も出身地も違う個性的な面々が集まっていました。事務所の上司や同僚、現地で知り合った方々との交流は今でも続いており、私の貴重な財産となっています。

2005年、1歳の娘を連れてニューヨークに赴任した当時、女性の子連れ赴任はまだ珍しく、渡航前は不安でいっぱいでしたが、職場にも地域の方々にも本当によく助けていただきました。

ニューヨークには多様な人間が集まっているため、「みんながそうしているから」というのは通用しません。情報を集め、自分で考え、自分なりの意見を持ち、それを伝えることが求められます。一方で、見知らぬ人でも困っていれば手を差し伸べる文化があり、子どもにやさしく、子育てもしやすい街です。

そんなニューヨークに住み、働き、学んだことは、多様な価値観があることを知る、違いを認め尊重する、勇気を出して行動する、困った時は他人に助けを求める、どんな小さなことでも周りに貢献する、ということです。



2018年2月6日～9日 第3回東京グローバルパートナーズセミナー

帰国後、ためらわずにベビーシッターや家事を外注し、ホストファミリーを引き受け、ボランティアに取り組むようになったのは米国での経験が大きく影響しています。グローバル社会で求められるのは、語学が堪能なことではなく、それぞれ個性の違う者同士が得意と不得意を補い合い、自分のできることで貢献することだと思ふようになりました。

昨年4月に7年ぶりに外務部に異動し、海外諸都市との交流、海外要人対応、在京大使館等との連携などを担当しています。今まさにクレアでの経験が日々活かされていると感じます。

今後も自治体職員として、一市民として、広い分野でよりよい社会を作っていくために、少しでも動いていければと思います。



2017年7月21日 英国外務・英連邦大臣（当時）と小池都知事との会談（「みんなのメダルプロジェクト」への協力）

プロフィール

- 所属：
東京都政策企画局外務担当部長
- 業務内容：
海外諸都市との二都市間・多都市間連携、海外要人対応、在京大使館等との連携など
- クレア時代の所属：
2005年～2007年ニューヨーク事務所次長